

授業科目名	共生のための福祉	単位数	2
担当教員名	山口 道宏	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
<p>「学位授与の方針」との関係  多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけていること。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ  (1)「無縁社会」とよばれる現代社会の諸断面と実相、背景と課題について説明できる。  (2) 少子高齢時代と介護、「支え合う社会」とはなにか、について関心を高める。  (3)「自立」と「共生」と「福祉」の関係性について事例を通して説明できる。</p>			
<p>授業の概要  現実に生起する身近な福祉に関する様々な事件や事故(「幼児虐待から無縁死まで」)を検証することにより、現代社会のもつ構造的な背景と問題点・課題を抽出し、共生社会への視座に立って、現代社会におけるあるべき福祉の有り様を考究する。</p>			
<p>授業計画  第1回：無縁社会と共生社会 検証 「幼児虐待から無縁死まで」(その1)  第2回：無縁社会と共生社会 検証 「幼児虐待から無縁死まで」(その2)  第3回：差別、いじめ、虐待、貧困、社会的孤立  第4回：障害者、高齢者と権利擁護  第5回：少子高齢化と介護 ① 契約と福祉と人権と  第6回：少子高齢化と介護 ②「介護保険」と在宅主義  第7回：公的責任 規制緩和と生存権・生活権  第8回：「自己選択」「自己決定」  第9回：自立と援助と見守りと  第10回：スローライフという生き方  第11回：「孤食」と家族  第12回：「福祉のまちづくり」とは  第13回：社会資源  第14回：「格差社会」「成果主義」「自助努力」  第15回：無縁社会から共生社会へ  定期試験</p>			
<p>スクーリングでの学修内容  第1回から第15回すべてを行う。</p>			
<p>テキスト  (1) 山口 道宏 編著 (2012)『無縁介護』現代書館</p>			

参考書・参考資料等

- 1 星槎大学共同研究プロジェクト2019「孤立しない」「孤立させない」  
※学生ポータルサイトよりダウンロード・閲覧可
- 2 『共生科学概説(1)』星槎大学出版局 2019年
- 3 山口 道宏(編著)『介護漂流』現代書館 2016年
- 4 山口 道宏(編著)『申請主義の壁!』現代書館 2010年
- 5 鎌田 慧(編)『人権読本』岩波ジュニア新書 2001年
- 6 本田 由紀『軋む社会』河出書房新社 2011年
- 7 阿部 彩『弱者の居場所がない社会』講談社現代新書 2011年
- 8 菊地・清水(編著)『基礎からはじめる社会福祉論』ミネルヴァ書房 2007年
- 9 山口 道宏『ドキュメント ひとりが要介護になるとき。』現代書館 2019年

その他適宜紹介する。また関係する資料を配布する。

学生に対する評価

スクーリング評価(25%)、レポート評価(25%)、科目修得試験(50%)を総合して評価する。